

Southeast U.S./JAPAN Association とは？

米国南東部会 (Southeast U.S./Japan Association) は、1976 年、日本と米国南東部との交流をより一層促進するために設立されました。日本側会員には、一流企業を始め、政府関係者も多数所属しています。現在米国南東部会には、米国7州（アラバマ、フロリダ、ジョージア、ミシシッピ、ノースカロライナ、サウスカロライナ、テネシー）から、主にビジネスや開発庁、政府関係、観光事業や教育関係の指導者らが、公共機関、民間企業問わずに会員として参加しています。この7州の地域連合は、全会員州と日本が署名した同意に基づいています。

Florida Delegation SEUS/JAPAN とは？

Florida Delegation, Southeast U.S. Japan Association, Inc. は、米国南東部会のフロリダ州代表団として上記目的を達成する為に、非営利団体として1980年に組織化されました。

目的

合同会議、その他のプログラムや活動を通して、日本とフロリダ州の貿易、投資、教育、観光事業、経済の促進、そして協調体制や友好関係の深化を目的とし、日米の企業トップや有職者が意見や情報交換により、ネットワーク作りを行っています。

Southeast U.S./JAPAN Association 及び Florida Delegation の活動とは？

- 米国南東部会では会の発展と促進を目的とした合同会議を日本と米国の交互の開催地で、毎年行っています。米国での過去の主な開催地は、ジョージア州アトランタ、フロリダ州オーランド、ノースカロライナ州シャーロット及びパインハースト、テネシー州メンフィス及びナシュビル、アラバマ州バーミングハム及びモービル、サウスカロライナ州チャールストンなどがあり、日本での過去の主な開催地は東京、大阪、京都などがあります。フロリダ州は2006年に第30回合同会議を開催しました。
- Florida Delegation はフロリダ代表団として、Southeast U.S. Japan Association の会員である他七州の同様機関と協調しながら活動しています。又、フロリダと日本のビジネスや友好関係を促進するために、フロリダ州知事、エンタープライズ・フロリダ、フロリダ議会などと緊密に協議しています。
- Florida Delegation はフロリダと日本の貿易、投資、教育や観光事業に興味のある企業や興味のある方々を支援しています。また、中小企業や個人では連携が困難な政府のトップレベルや民間産業などへのネットワークアクセスを供給しています。

合同会議

日米南東部会の合同会議は、日米双方の組織によって毎年合同で開催され、開催地は、日本と米国南東部の都市が交互に選ばれます。米国で会議が行われる際には、米国南東部会の7つの州が交代で「開催州、準開催州」となり、Association のリーダーを務め

ます。フロリダは、1992年の合同会議のホストに続き、2006年にはオーランドでの合同会議を主催しました。

フロリダ-日本サミット及びその他の活動

南東部会フロリダ支部は、例年フロリダ-日本サミットを開催しています。米国南東部会フロリダ支部が主催するこのサミットには、毎年フロリダ全土から多くのゲストが集まるだけでなく、在マイアミ日本国総領事やフロリダ州務長官も参加する貴重な交流の場となっています。2014年には、デルレイビーチ市の森上博物館/日本庭園で、同サミットを開催しました。このサミットでは参加者及び企業に対し、フロリダと日本におけるビジネス、教育、観光や文化といった分野に携わる方々の交流、及び交友を広げ、更には新たな友好関係を築く場を提供しています。更に、2014年のサミットには、基調講演のゲストとして在マイアミ日本国総領事館から総領事である長嶋伸治氏と、フロリダ州州務長官 ケン デツナー氏を迎えました。その他、同会はフロリダ全土でエンタープライズフロリダや地元経済団体と協力し、定期的にセミナーやネットワーキングイベントなどのプログラムを行っています。

Association の歴史

米国南東部会は他の公共機関や民間企業に秀でる形で、長くに渡り、フロリダ州及び州民に対し、日本とフロリダのビジネス、文化や友好関係を促進するなどし貢献をしてきました。

1976年、Southeast U.S./Japan Association が設立された当初、フロリダ顧問委員会会長はミルトン・N.フィッシャー氏によって務められました。その後1980年には、バートン・A. ランディー氏が同会長となり、同委員会を Florida Delegation Southeast U.S. Japan Association に改組しました。その後、フィリップ・F. アシャー氏が会長として選出され、ハイ・W.キルマン氏、エドワード・F. ズウィック氏、ジョン・C. ビエルレイ氏、マーク・T.オアー博士、ウィリアム・J. フリン III 氏、ランディー・L. フィリップス氏、クレア・カレン女史、シビル・ピッチャード女史、ジョージ・ゲイブル氏と続き、現在はデイトナビーチのキース・ノーデン氏が会長職を務めています。

今日、米国南東部会はフロリダの非営利団体として、米国と日本の友好関係を築くために日々最善を尽くしています。更に、米国南東部会は州の民間企業、公共機関の経営促進のパートナーであるエンタープライズフロリダとも協力し、当会の目的である貿易、投資や日本とフロリダの友好関係の促進に努めています。